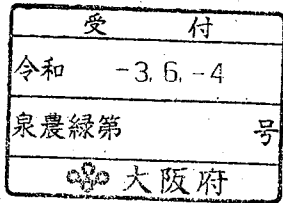


産業廃棄物処理計画書

2021年6月4日

大阪府知事 殿
（大阪府泉州農と緑の総合事務所長 様）



提出者

住 所 大阪府泉佐野市住吉町1番地
氏 名 不二製油株式会社
代表取締役社長 大森 達司

（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）

電話番号 072-463-1511

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	不二製油株式会社 阪南事業所
事業場の所在地	大阪府泉佐野市住吉町1番地
計画期間	2021年4月1日～2022年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	09:食料品製造業
②事業の規模	グループ本社の連結売上高：3,648億円
③従業員数	1,043人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙添付資料（工程フロー）のとおり

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図) 別紙添付資料(組織図) のとおり

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度(2020年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	①ガラスくず等	②金属くず
	排出量	1.440 t	44.250 t
	(これまでに実施した取組) ・排水処理設備の修繕を行い汚泥の脱水効率を高めた(有機性汚泥(スカム)) ・LOT切れ間近製品の再加工を強化した(有機性汚泥) ・汚泥回収の際に水分を少なくする(有機性汚泥) ・豆乳クリーム歩留まり改善による削減(有機性汚泥) ・賞味期限切れ前の販売部への早期販売促進と管理徹底(動物性残さ) ・生産計画によるロス削減(動物性残さ)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	①ガラスくず等	②金属くず
	排出量	1.440 t	38.590 t
	(今後実施する予定の取組) ・脱水機の補修、ろ布交換を行い、汚泥の脱水効率向上を図る。脱水機の更新を検討する。(有機性汚泥(スカム)) ・LOT切れ間近製品の再加工推進を継続する(有機性汚泥) ・ピット汚泥回収の際に水分を少なくする(有機性汚泥) ・豆乳クリーム歩留まり改善による削減を継続(有機性汚泥) ・賞味期限切れ前の販売部への早期販売促進と管理徹底(動物性残さ) ・再加工、飼料売り・処分売りの推進(動物性残さ)		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・各産業廃棄物はそれぞれに分別、保管をしている。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・特になし

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

③蛍光灯	④廃プラスチック類	⑤動植物性残さ
0.620 t	616.614 t	2,077.440 t

②計画

③蛍光灯	④廃プラスチック類	⑤動植物性残さ
0.620 t	610.514 t	2,032.964 t

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

⑥有機性汚泥	⑦無機性汚泥	⑧有機性汚泥 (スカム)	⑨廃アルカリ
1,154.471 t	3,314.010 t	10,996.000 t	2.310 t

②計画

⑥有機性汚泥	⑦無機性汚泥	⑧有機性汚泥 (スカム)	⑨廃アルカリ
1,135.351 t	3,314.010 t	10,996.000 t	2.310 t

⑩木くず	⑪動植物系廃油	⑫廃溶剤	⑬有機性汚泥 (活性スラリー)
4.780 t	42.588 t	1.152 t	24,223.000 t

⑩木くず	⑪動植物系廃油	⑫廃溶剤	⑬有機性汚泥 (活性スラリー)
4.780 t	40.918 t	1.152 t	24,223.000 t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度(2020年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	①ガラスくず等	②金属くず
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・再資源化(動植物系廃油)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	①ガラスくず等	②金属くず
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・予定なし		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度(2020年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	①ガラスくず等	②金属くず
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組) ・排水処理設備の修繕を行い汚泥の脱水効率を高めた(有機性汚泥(スカム))			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	①ガラスくず等	②金属くず
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組) ・脱水機の補修、ろ布交換を行い、汚泥の脱水効率向上を図る(有機性汚泥(スカム))			

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状

③蛍光灯	④廃プラスチック類	⑤動植物性残さ	⑥有機性汚泥
t	t	t	t

②計画

③蛍光灯	④廃プラスチック類	⑤動植物性残さ	⑥有機性汚泥
t	t	t	t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状

③蛍光灯	④廃プラスチック類	⑤動植物性残さ	⑥有機性汚泥
t	t	t	t
t	t	t	t

②計画

③蛍光灯	④廃プラスチック類	⑤動植物性残さ	⑥有機性汚泥
t	t	t	t
t	t	t	t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状

⑦無機性汚泥	⑧有機性汚泥 (スカム)	⑨廃アルカリ	⑩木くず
t	t	t	t

②計画

⑦無機性汚泥	⑧有機性汚泥 (スカム)	⑨廃アルカリ	⑩木くず
t	t	t	t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状

⑦無機性汚泥	⑧有機性汚泥 (スカム)	⑨廃アルカリ	⑩木くず
t	t	t	t
t	7,470.870 t	t	t

②計画

⑦無機性汚泥	⑧有機性汚泥 (スカム)	⑨廃アルカリ	⑩木くず
t	t	t	t
t	7,507.000 t	t	t

⑪動植物系廃油	⑫廃溶剤	⑬有機性汚泥 (活性スラリ)	⑭
26.318 t	t	t	t

⑪動植物系廃油	⑫廃溶剤	⑬有機性汚泥 (活性スラリ)	⑭
26.318 t	t	t	t

⑪動植物系廃油	⑫廃溶剤	⑬有機性汚泥 (活性スラリ)	⑭
t	t	t	t
t	t	t	t

⑪動植物系廃油	⑫廃溶剤	⑬有機性汚泥 (活性スラリ)	⑭
t	t	t	t
t	t	t	t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度(2020年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	①ガラスくず等	②金属くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・実施していない		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	①ガラスくず等	②金属くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・予定なし		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度(2020年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	①ガラスくず等	②金属くず
	全処理委託量	1.440 t	44.250 t
	優良認定処理業者への処理委託量	1.440 t	7.760 t
	再生利用業者への処理委託量	0.000 t	44.250 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者	t	t
(これまでに実施した取組) ・委託処理業者を定期的に訪問し、処理状況等を確認。			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

③蛍光灯	④廃プラスチック類	⑤動植物性残さ
t	t	t

②計画

③蛍光灯	④廃プラスチック類	⑤動植物性残さ
t	t	t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

③蛍光灯	④廃プラスチック類	⑤動植物性残さ
0.620 t	616.614 t	2,077.440 t
0.620 t	533.770 t	283.820 t
0.620 t	607.604 t	1,890.535 t
t	t	t
t	t	t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

⑥有機性汚泥	⑦無機性汚泥	⑧有機性汚泥 (スカム)	⑨廃アルカリ
t	t	t	t

②計画

⑥有機性汚泥	⑦無機性汚泥	⑧有機性汚泥 (スカム)	⑨廃アルカリ
t	t	t	t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

⑥有機性汚泥	⑦無機性汚泥	⑧有機性汚泥 (スカム)	⑨廃アルカリ
1, 154. 471 t	3, 314. 010 t	3, 525. 130 t	2. 310 t
567. 151 t	3. 500 t	199. 330 t	2. 310 t
1, 144. 931 t	3, 313. 970 t	3, 525. 130 t	2. 310 t
t	t	t	t
t	t	t	t

⑩木くず	⑪動植物系廃油	⑫廃溶剤	⑬有機性汚泥 (活性スラリー)
t	t	t	t

⑩木くず	⑪動植物系廃油	⑫廃溶剤	⑬有機性汚泥 (活性スラリー)
t	t	t	t

⑩木くず	⑪動植物系廃油	⑫廃溶剤	⑬有機性汚泥 (活性スラリー)
4.780 t	16.270 t	1.152 t	0.000 t
4.780 t	16.270 t	1.152 t	0.000 t
0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t
t	t	t	t
t	t	t	t

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	①ガラスくず等	②金属くず
	全処理委託量	1.440 t	38.590 t
	優良認定処理業者への処理委託量	1.440 t	7.760 t
	再生利用業者への処理委託量	0.000 t	38.590 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・委託処理業者に対して、引続き定期的に現地確認を行い、施設・設備、処理状況等を確認する。		
※事務処理欄			

②計画

③蛍光灯	④廃プラスチック類	⑤動植物性残さ
0.620 t	610.514 t	2,032.964 t
0.620 t	533.770 t	283.820 t
0.620 t	601.504 t	1,846.059 t
t	t	t
t	t	t

②計画

⑥有機性汚泥	⑦無機性汚泥	⑧有機性汚泥 (スカム)	⑨廃アルカリ
1,135.351 t	3,314.010 t	3,489.000 t	2.310 t
567.151 t	3.500 t	199.330 t	2.310 t
1,125.811 t	3,313.970 t	3,489.000 t	2.310 t
t	t	t	t
t	t	t	t

⑩木くず	⑪動植物系廃油	⑫廃溶剤	⑬有機性汚泥 (活性スラリー)
4.780 t	14.600 t	1.152 t	0.000 t
4.780 t	14.600 t	1.152 t	0.000 t
0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t
t	t	t	t
t	t	t	t

産業廃棄物の排出抑制及び減量化に関する資料
処理工程フローシート



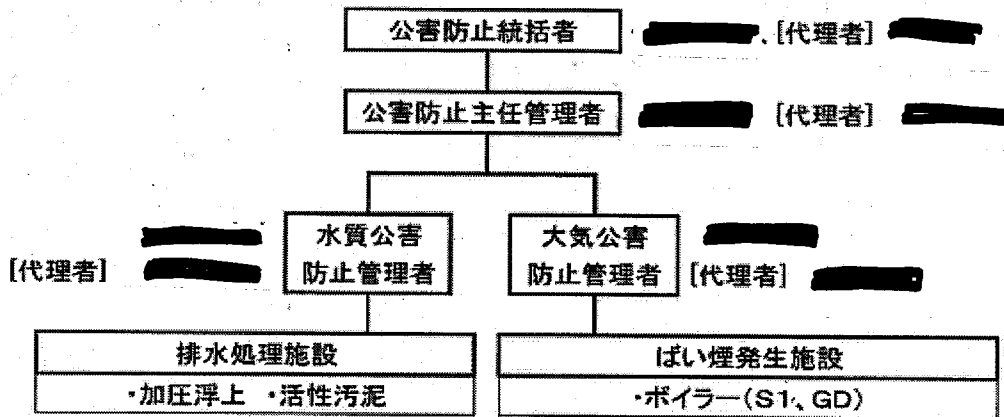


阪南事業所 公害防止／廃棄物管理組織

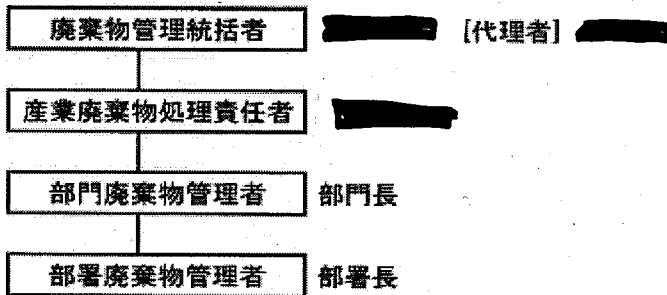
下記管理者を選任して組織を定め管理する。

公害防止管理組織

2021年4月1日



廃棄物管理組織



産業廃棄物管理責任者 : [Redacted]
 特別管理産業廃棄物管理責任者: [Redacted]